

# 4. 研 究

---

Research



## 研究全般における取組

平成28年度は、「大学COC事業」の成果目標である、共同出願特許件数の増加やベンチャーの創出等に繋げることを目的とし、「青森ブランド価値創造研究」、「弘前大学機関研究(地域志向)」、「弘前大学若手機関研究(地域志向)」、「弘前大学若手・新任研究者支援事業(地域志向)」、「起業家育成事業」を実施した。

### 【1】 青森ブランド価値創造研究

#### 1. 青森ブランド価値創造研究の実施

平成26年度「地(知)の拠点整備事業」の一環として、人口減少等の地域課題を克服し、「青森ブランド」価値の創造を目指す青森県及び弘前市と協働し、青森県を愛する気持ちを礎として新しい未来を切り開くために、青森県における地域の課題を解決するための研究活動を助成する「青森ブランド価値創造研究」を設けた。

平成28年度の学内公募では4件の申請があり、審査委員会の審査により2件を採択し、地域志向研究を推進した。

研究成果の情報発信として、平成28年11月18日(金)に、弘前大学創立50周年記念会館において、「青森県の水産資源の商品開発とブランド化」をテーマに、地元企業や教職員、学生等を対象としたシンポジウムを開催した。また、平成29年3月2日(木)には、平成27年度採択課題4件を対象として研究成果発表会を実施した。

#### 2. 平成28年度 青森ブランド価値創造研究 採択課題一覧

No.	部局名	職名	申請者氏名	事業名
1	人文社会科学部	教授	李 永俊	低・未利用水産資源であるムラサキイガイ活用法の開発とブランド化
2	農学生命科学部	教授	殿内 暁夫	地域の微生物を活用した弘前大学ブランドの創造

#### 3. 平成28年度 青森ブランド価値創造研究シンポジウム

日時： 平成28年11月18日(金) 14:30～17:00

場所： 弘前大学創立50周年記念会館2階岩木ホール

内容： 1. 主催者挨拶 弘前大学理事(研究担当)・副学長 郡 千寿子

2. 青森ブランド価値創造研究

「低・未利用資源であるムラサキイガイ活用法の開発とブランド化」研究について

3. 基調講演「水産資源の地域ブランド化に向けた挑戦」

株式会社A&C代表取締役 宮地 猛氏

4. パネルディスカッション 「青森県の水産資源の商品開発とブランド化について」

パネリスト 青森県の水産資源商品開発関係者

福田 覚氏 (弘前大学食料科学研究所)

宮地 猛氏 (株式会社A&C代表取締役) ほか

コーディネーター 森 樹男 (弘前大学人文社会科学部教授)



宮地猛氏による基調講演



パネルディスカッションの様子

#### 4. 平成28年度 研究成果発表会

日 時： 平成29年3月2日(木) 13:30～19:00

場 所： 弘前大学会館3階大集会室及び多目的室

- 内 容：
1. 学長挨拶 趣旨説明
  2. 青森ブランド価値創造研究成果発表(4課題)
  3. 若手・新任プレゼン(79課題)
  4. マッチングタイム(50分)



青森ブランド価値創造研究成果発表

## 【2】 学内助成事業

### 1. 「弘前大学機関研究」及び「弘前大学若手・新任研究者支援事業」における「地域志向」枠の実施

平成26年度より、学内の助成事業である「機関研究・若手機関研究」（本学の看板となる研究の支援）及び「若手・新任研究者支援事業」（若手・新任研究者を対象とした研究支援）に、青森県における地域課題（人口減少、食、健康等）を解決するための研究である「地域志向」枠を設けた。

平成28年度においては、「地域志向」枠として「機関研究」1件、「若手機関研究」1件、「若手・新任研究者支援事業」で13件を採択し、学内資金においても地域志向研究を推進した。

「機関研究」の研究成果については、3年間の研究期間の最終年度となった採択課題に関して、平成29年2月8日（木）に本学医学研究科基礎大講堂において、2名の研究者による成果発表を行った。

平成29年3月2日（木）には、弘前大学大学会館において、若手・新任研究者支援事業の採択者によるプレゼンテーション並びにパネル展示等による成果発表会を実施し、学内研究者、COC+事業協働機関、報道関係者等約130名の参加があり、多くの参加者に本学の研究成果を公表した。

また成果発表会では、研究者同士や研究者と企業とのマッチングタイムを設け、研究の異分野連携やイノベーション創出に向けた情報交換等を行った。

### 2. 平成28年度 機関研究(地域志向型研究) 採択課題一覧

#### ■ 機関研究

No.	部局名	職名	申請者氏名	事業名
1	医学研究科	准教授	山田 勝也	糖代謝イメージングに基づく細胞状態評価・診断戦略の開発

#### ■ 若手機関研究

No.	部局名	職名	申請者氏名	事業名
1	保健学研究科	講師	七島 直樹	カシスの新規保健機能探索 -あおりカシス「食の総合プロデュース」に向けて-



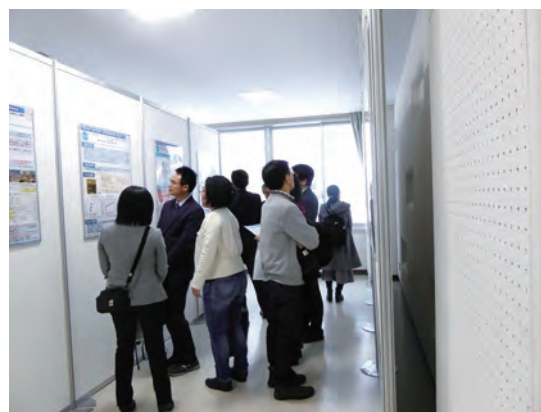
機関研究成果発表会

### 3. 平成28年度 若手・新任研究者支援事業(地域志向型研究) 採択課題一覧

No.	部局名	職名	申請者氏名	事業名
1	人文社会科学部	准教授	近藤 史	人口減少・高齢化社会における直売所の未来を考える：青森県を事例
2	医学研究科	特任助手	廣瀬 昌平	腸内細菌叢解析から読み解く青森県発の生体高分子による抗炎症作用メカニズム
3	医学部附属病院	助教	菊池 英純	『あおり藍』の難治性腸炎に対する抗炎症作用の解明
4	理工学研究科	准教授	島田 照久	襟裳岬南西の局地的強風の形成メカニズムと風力エネルギー賦存量に対する寄与
5	理工学研究科	助教	竹田 年延	風力発電用風車ブレードを点検・補修する移動ロボットの研究開発
6	農学生命科学部	准教授	園木 和典	農業残渣由来のリグニンを原料としたムコン酸生産の効率化
7	農学生命科学部	准教授	濱田 茂樹	新規形質米系統のライブラリー構築および品質解析
8	農学生命科学部	准教授	川崎 通夫	青森県基幹作物ナガイモにおける塊茎形状高品質化に関する研究の推進
9	農学生命科学部	准教授	石塚 哉史	青森県産りんご輸出におけるバリューチェーンの創出と課題に関する実証的研究
10	農学生命科学部	助教	加藤 千尋	堆きゅう肥施用がリンゴ園土壌における農業由来の銅の動態に及ぼす影響
11	地域社会研究科	准教授	平井 太郎	地域おこし協力隊が地域の再組織化や労働形態の変容に与えるインパクトの測定
12	北日本新エネルギー研究所	准教授	久保田 健	速潮流発電用水車発電機システムの運動・発電性能の改善に資する発電機構造の検討
13	食料科学研究所	准教授	永長 一茂	リンゴおよびイシモズクのDNA変異細胞除去機構の解析



若手・新任研究者支援事業(発表者)



若手・新任研究者支援事業(マッチングタイム)

### 【3】 起業家育成事業の実施

#### 1. レンタルオフィスの貸与

平成27年度より、起業家を目指す本学の学生・大学院生を対象に、起業家育成の環境整備の観点から、コラボ弘大内にレンタルオフィスを整備し無償貸与する事業を実施した。

平成28年度末までに4グループ(平成27年度：1グループ、平成28年度：3グループ)がレンタルオフィスを使用し、起業に向けた準備を進めている。

#### 2. 起業家塾の実施

本学では、平成27年度からレンタルオフィス等のインフラを活用し、学生や研究者を対象に、実際の起業家等による講演及びワークショップを中心とした起業家育成プログラムを実施することで、起業への意識醸成を図り、起業(VB)の促進、研究シーズ等を活用した起業家の育成及びイノベーションの創出を目的とした「弘前大学起業家塾」を開催している。

平成28年度は、第1回目から第3回目まで、外部講師を招聘し講演及びワークショップを開催し、第4回目から第5回目まではグループを組んでワークショップを開催した。最終回となる第6回目は、書類選考を通過した6グループによるビジネスコンテストを開催し、最優秀賞1グループ、優秀賞2グループを選出した。

第1回目から第6回目まで学生、研究者、企業経営者延べ234名の参加があり、本学における起業家精神の醸成や起業をする際の考え方、起業のヒントなどを得ることができ、今後の本学におけるベンチャー企業の立ち上げやイノベーションの創出につながるものになった。

#### 3. 平成28年度起業家塾開催一覧

回	日時	演題	所属	講師	参加人数
第1回	6月22日 18:00~20:00	「『リアルテック』ベンチャーが世界を変える ～リアルテックファンドの紹介～」	合同会社ユークレナSMB C 日興リバネスキャピタル リアルテックファンド グロースマネージャー	山家 創	49人
		「収支計画作成の基礎ワークショップ」	みちのく銀行 地域創生部 担当役	小向 耕介	
第2回	7月1日 18:00~20:00	「事業設計・ビジネスモデルのワークショップ」	東京大学 産学協創推進本部 助教	菅原 岳人	32人
第3回	7月14日 18:00~20:00	「産学官連携を活用した、レジリエンスを高める経営」	特定非営利活動法人産学連携学会理事 株式会社ウェザーコック専務取締役	山本 一枝	42人
		「ファイナンス戦略ワークショップ」 資金調達の方法と資金計画の考え方	日本政策金融公庫 青森支店 融資課長	松重 有祐	
第4回	10月13日 18:00~20:00	「マーケティングの本質を実感するワークショップ」	四元マーケティングデザイン研究室代表	四元 正弘	38人
第5回	10月26日 18:00~20:00	「ビジネスモデルで考える事業の収益化ワークショップ」	青森銀行 地域振興部 調査役	小野 毅	22人
第6回	11月14日 18:00~20:00	特別講演「四元代表事業計画プレゼンテーション」 講演 「起業意識と起業支援」 ビジネスコンテスト 審査・審査発表・表彰式・講評	審査員:日本ベンチャー学会 田村事務局長 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 石井部長 株式会社アイスクエア 石田代表取締役 四元マーケティングデザイン研究室 四元代表 弘前大学 佐藤大学長、郡理事(研究担当)、村下副理事		51人

#### 4. 平成28年度 起業家塾 ビジネスコンテスト受賞者一覧

	グループ名	所 属	事業名 / 概要
最優秀賞	頑張りましょう	人文学部 理工学部 農学生命科学部	やさしいおいしさ / 乳製品を使ったビジネス
優 秀 賞	福桃	医学部	mytime / 入院患者を対象にしたビジネス
優 秀 賞	弘大人文4人組	人文学部	呑もっと / 地方の酒肴を活用したビジネス

